

4学年 図画工作科 授業計画

広島市立 石内小学校

◆ 教科の目標

- 1 進んで表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。
- 2 材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、造形的な能力を伸ばすようにする。
- 3 身近にある作品などから、よさや面白さや楽しさを感じとるようにする。

◆ 評価の観点

- ・自分の思いで表現したり、鑑賞したりしながら、つくりだす喜びを味わおうとする。
- ・感じたことや見たこと、材料や場所などを基に表したい事を思いついたり、形や色、用途などを考えたりしている。
- ・手や体全体の感覚を働かせながら、表したい事に合わせて材料や用具を使い表し方を工夫している。
- ・身近にある作品などの形や色などから表現の感じの違いをとらえたり、よさや面白さを感じ取ったりしている。

◆ 評価の方法

作品 制作中の様子 準備物 用具の使い方 作品鑑賞の様子

◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	○ 絵の具のふしぎ	・色と色を混ぜたり、重ねたりしてできた模様から想像して絵に描く。
	○ キラキラ光る絵	・光る紙などを使って、想像したことや、かいてみたいことを表す。
	○ 材料物語	・身近な材料の形や色を生かして、思いうかんだ物を作る。
	○ ひもで作ろう	・粘土のひもをのばしたり、まいたり、ついたりして色々な形を作る。
	○ コロコロ コロガラート	・用具を上手に使いながら、ビー玉やボールの転がる楽しい迷路やゲームを作る。
	○ 忘れられない日	・心に深く残っている思い出などを絵に描く。
後期	○ お話の世界	・お話を粘土で作ったり絵で描いたりする。
	○ ワンダーランドへようこそ	・身近な場所に夢の広がる扉をつくり、想像を広げる。
	○ 布から生まれた	・形や色、大きさのちがう布をいろいろあつめて、物をつめたり、組み合わせたりして楽しい物を作る。
	○ ゆめを広げて	・身近にあるものから想像を広げて、絵に表す。
	○ ハッピーカード	・飛び出す仕組みを使って、開くと飛び出すカードを作る。
	○ 木から生まれた世界	・感じたことや想像した事を木版で工夫しながら表す。 ・彫刻刀の基本的な扱いを知り、安全に作業を進める。
	○ へん身 パッ	・変身したいものを想像し、身近な材料を使って変身する。